株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120―094―777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.osaka-soda.co.jp/ (ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことができない場合、日本経済新聞に掲載する方法により行います。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問合せください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
   なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。

単元未満株式をお持ちの株主さまへ

当社は、1単元(100株)に満たない当社株式を所有されている株主さまの便宜をはかるため、「単元未満株式の買増・買取制度」を実施しております。
お手続きなどの詳細に関しましては、証券会社にて株式を管理されている場合はお取引先の証券会社に、特別口座にて株式を管理されている場合は、三菱UFJ信託銀行にお問合せください。

当社グループをより知っていただくために、ホームページもご活用ください。

●最新の情報はこちらでご覧いただけます。
ホームページアドレス
http://www.osaka-soda.co.jp/

トップページ

株式会社 大阪ソーダ

本社　〒550-0011 大阪市西区阿波座1-12-18
TEL.06-6110-1560

株主のみなさまへ

第165期 報告書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

株式会社 大阪ソーダ

証券コード：4046
http://www.osaka-soda.co.jp/

Something Better with Chemicals

化学で笑顔を
育む会社

すごソーダ

代表取締役
社長執行役員
寺田 健志

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、当社グループは、第165期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）の決算を行いましたので、ここに事業の概況についてご報告申しあげます。

2020年6月

グループ 企業理念

高い志をもち 独創的なものづくりで 豊かな社会の実現に貢献します

第165期の業績概要

当期のわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が継続してきましたが、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速の影響に加え、1月以降の新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、業績は足下で急速に悪化しており、先行き不透明な状況となっております。

このような環境のもと、当社グループは、中期経営計画「BRIGHT−2020」の2年目を迎え、引き続き、「新成長エンジンの創出」、「海外収益基盤の確立」および「事業構造改革の完遂」の3つの基本方針に基づき、具体的な施策をさらに進めました。

当連結会計年度の売上高は、1,054億7千7百万円と前期比2.2%の減少となりました。利益面におきましては、営業利益は96億9千8百万円と前期比2.2%の増加、経常利益は103億2千1百万円と前期比2.7%の増加となり、営業利益および経常利益は過去最高を達成いたしました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は65億6百万円と投資有価証券評価損計上などの影響もあり前期比4.2%の減少となりました。

なお、期末配当金につきましては、1株当たり32.5円とし、年間では65円とさせていただきました。

今後の対処すべき課題

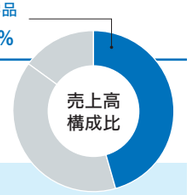
今後の経済見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による長期的な経済活動への影響が懸念され、極めて厳しい状況が続くものと予想されます。

このような情勢のもと、当社グループは、中期経営計画「BRIGHT−2020」の最終年度を迎え、中期経営計画を達成するための具体的な取り組みをより一層加速させ、グループビジョンである「スペシャリティケミカルで新たな価値を創造する会社」の実現に向け戦略を推進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申しあげます。

基礎化学品

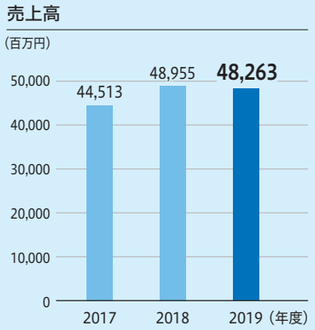
売上高 482億6千3百万円　前期比1.4%減少



クロール・アルカリは、前半は需要が堅調に推移しましたが、後半に入り景気減速の影響を受け、半導体・電子材料および紙パルプ向けなどの分野で需要が減少したため、売上高は減少しました。

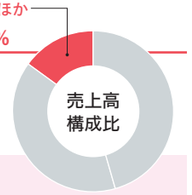
エピクロルヒドリンは、国内向け販売が堅調に推移するとともに、海外向けも中国の環境・安全規制強化の影響により販売数量が伸び、売上高が増加しました。

以上の結果、基礎化学品の売上高は482億6千3百万円と前期比1.4%の減少となりました。

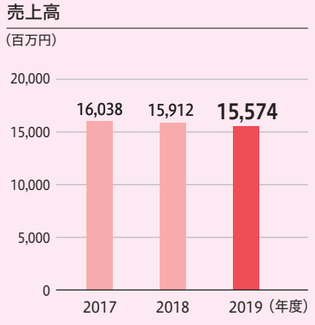


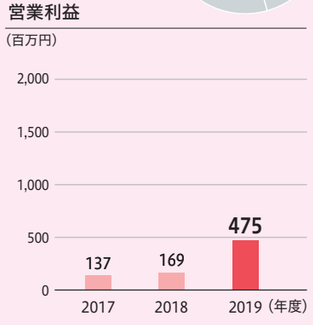
住宅設備ほか

売上高 155億7千4百万円　前期比2.1%減少



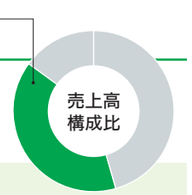
生活関連商品の販売は堅調に推移しましたが、建材事業などの販売減少により、住宅設備ほかの売上高は155億7千4百万円と前期比2.1%の減少となりました。





機能化学品

売上高 416億3千9百万円　前期比3.2%減少



アリルエーテル類は、電子材料および接着剤・塗料向けのシランカップリング剤用途で海外向け販売数量が伸び、売上高が増加しました。

ダップ樹脂は、UVインキ顧客での生産調整などの影響もあり、売上高は前年並みとなりました。

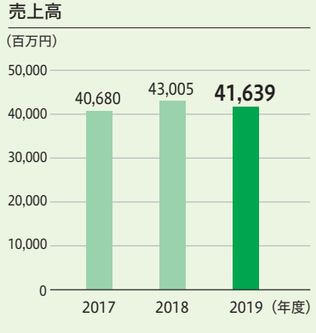
合成ゴム関連は、エピクロルヒドリンゴムは世界的な自動車生産台数減少の影響を受けましたが、アクリルゴムは国内外で新規用途開発および新規顧客開拓に注力し市場での採用がさらに拡大しました。

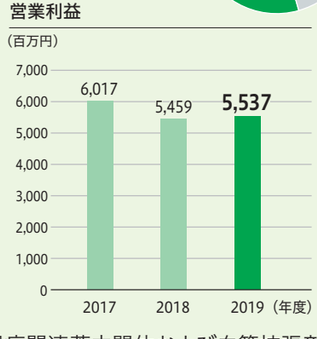
医薬品精製材料は、欧州ならびに米国向けの糖尿病治療薬用途などの需要が拡大しました。また、液体クロマトグラフィー用カラム・分析装置では、韓国および中国向けのカラム販売が好調に推移しました。

医薬品原薬・中間体は、国内向けでは感染症治療薬中間体、抗結核薬中間体およびバイオ医薬品用原料の販売、海外向けでは糖尿病関連薬中間体および血管拡張剤中間体の販売が拡大しました。また、ジェネリック医薬品原薬の輸入販売が増加しました。

一方、カラーレジストなど液晶関連は、中国での液晶パネル向け販売数量が減少したため、売上高は減少しました。グラスファイバーは、国内の電子材料向け販売数量が減少したため、売上高は減少しました。

以上の結果、機能化学品の売上高は416億3千9百万円と前期比3.2%の減少となりました。





大阪ソーダグループのセグメントと主要製品

●セグメント	●主要製品
基礎化学品	かせいソーダ、塩酸、液化塩素、塩素ガス、次亜塩素酸ソーダ、亜塩素酸ソーダ、塩素酸ソーダ、かせいカリ、水素ガス、エピクロルヒドリン、アリルクロライド、塗料原料、接着剤原料など
機能化学品	アリルエーテル類、エピクロルヒドリンゴム、アクリルゴム、ダップ樹脂、ノンフタレート型アリル樹脂、省エネタイヤ用改質剤、医薬品精製材料、カラム・装置等分析機器、レンズ材料、感光性樹脂、カラーレジスト、電極、医薬品原薬・中間体、光学活性体、グラスファイバー、資源リサイクルなど
住宅設備ほか	ダップ加工材、生活関連商品、健康食品、化学薬品の輸送・貯蔵、化学プラント、環境保全設備建設など

連結財務諸表

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科　目	前連結会計期末 (2019年3月31日現在)	当連結会計期末 (2020年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	68,219	69,871
固定資産	44,442	40,980
有形固定資産	21,962	21,853
無形固定資産	1,338	1,027
投資その他の資産	21,141	18,099
資産合計	112,661	110,851
負債の部		
流動負債	32,197	26,660
固定負債	15,915	15,069
負債合計	48,113	41,730
純資産の部		
株主資本	59,080	65,446
その他の包括利益累計額	5,467	3,674
純資産合計	64,548	69,121
負債純資産合計	112,661	110,851

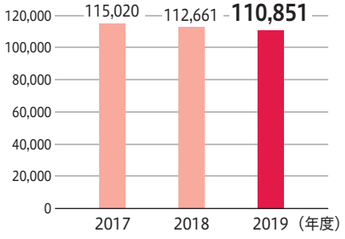
連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科　目	前連結会計期間 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計期間 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
売上高	107,874	105,477
売上原価	84,783	82,941
売上総利益	23,090	22,536
販売費及び一般管理費	13,601	12,837
営業利益	9,488	9,698
営業外収益	804	821
営業外費用	239	198
経常利益	10,053	10,321
特別利益	139	179
特別損失	387	1,049
税金等調整前当期純利益	9,805	9,450
法人税、住民税及び事業税	3,133	2,741
法人税等調整額	△121	202
当期純利益	6,793	6,506
親会社株主に帰属する当期純利益	6,793	6,506

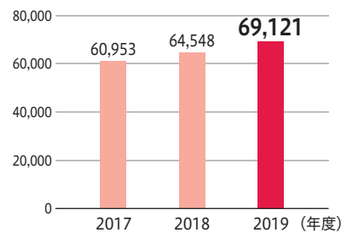
総資産

(単位:百万円)



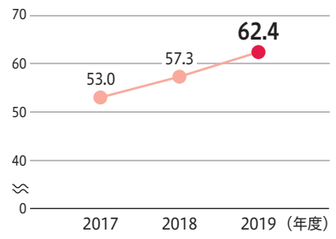
純資産

(単位:百万円)



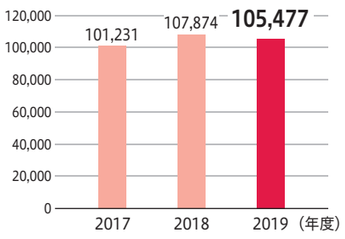
自己資本比率

(単位:%)



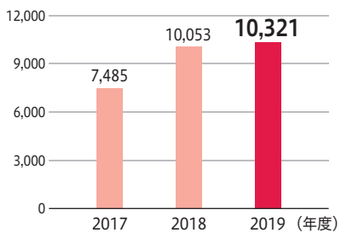
売上高

(単位:百万円)



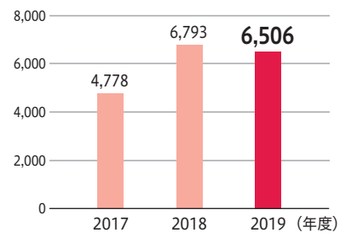
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



連結財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科　目	前連結会計期間 (自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日)	当連結会計期間 (自 2019年4月 1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,854	10,336
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,542	△4,092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,003	△1,677
現金及び現金同等物に係る換算差額	74	△43
現金及び現金同等物の増減額	382	4,523
現金及び現金同等物の期首残高	23,993	24,376
現金及び現金同等物の期末残高	24,376	28,899

トピックス

かせいソーダ製造設備統合で基本合意

2020年1月、㈱大阪ソーダと三菱ケミカル㈱は、両社が福岡県北九州市に保有するかせいソーダ製造設備を統合することに基本合意しました。今後、設備統合に向けた本格検討を進め、2021年11月に統合を予定しています。

これにより、当社は小倉工場のかせいソーダ製造設備を停止し、三菱ケミカル㈱福岡事業所の同製造設備を譲り受け、設備能力を増強のうえ、同事業所内で電解事業の運営を継続することとなります。

当社は生産合理化によるコスト競争力強化を図るとともに、さらなる事業規模の拡大につなげてまいります。

小倉工場

株式情報(2020年3月31日)

株式の状況

発行可能株式総数 ---------- 60,000,000株
発行済株式の総数 ---------- 26,731,415株
株主数 ---------- 4,591名

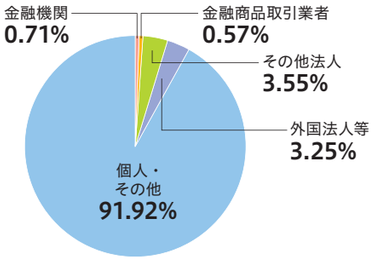
大株主一覧(上位10名)

株　主　名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,427	6.01
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,092	4.60
株式会社三菱UFJ銀行	876	3.69
株式会社福岡銀行	822	3.46
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	768	3.23
株式会社伊予銀行	748	3.15
帝人株式会社	678	2.86
株式会社みずほ銀行	669	2.82
日本生命保険相互会社	637	2.68
ダイソー協栄会	601	2.53

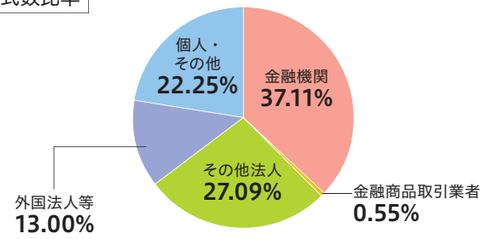
(注)1.持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(3,002,722株)を控除して計算しております。
2.損害保険ジャパン日本興亜株式会社は、2020年4月1日付で損害保険ジャパン株式会社に商号変更しております。

株主分布状況

株主数比率



株式数比率

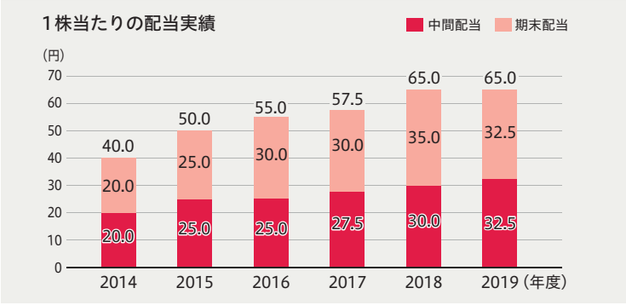


(注)「個人・その他」には、当社の自己株としての保有分(11.23%)が含まれております。

配当について

1.期末配当金　1株当たり32.5円(年間65.0円)
2.支払開始日　2020年6月10日(水)

(注)2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っており、2014年度の期首に株式併合が行われたものと仮定して配当金を計算しております。



会社概要（2020年3月31日）

社　　名	株式会社大阪ソーダ OSAKA SODA CO., LTD.
U　R　L	http://www.osaka-soda.co.jp/
創　　立	1915年（大正4年）10月26日
資　本　金	15,870百万円
連結従業員数	974名

関係会社の状況

国内

会　社　名	主要な事業内容
ダイソーケミカル㈱	化学製品の販売
ダイソーエンジニアリング㈱	電極の製造・販売、化学設備の設計・施工
サンヨーファイン㈱	医薬品原薬・中間体の製造・販売
㈱ジェイ・エム・アール	資源リサイクル
DSロジスティクス㈱	化学製品の運送取扱い
岡山化成㈱	化学製品の製造
サンヨーファイン医理化テクノロジー㈱	カラム・装置等分析機器の製造
DSウェルフーズ㈱	健康食品素材の製造、加工販売
日東化工㈱	ゴム製品・樹脂製品の製造・販売
㈱INBプランニング	ゴムコンパウンドの製造・販売

海外

会　社　名	主要な事業内容
三耀精細化工品銷售（北京）有限公司	カラム・装置等分析機器の販売
DAISO Fine Chem USA, Inc.	医薬品精製材料の製造・販売
DAISO Fine Chem GmbH	医薬品精製材料・機能化学品等の販売
大曹化工貿易（上海）有限公司	機能化学品・電子材料等の輸出入
台灣大曹化工股份有限公司	機能化学品・電子材料等の輸出入
DAISO CHEMICAL（THAILAND）CO.,LTD.	機能化学品・電子材料等の輸出入
DestinHaus Capital Fund 1 LP	投資事業

役員（2020年6月26日）

［取締役・監査役］

代表取締役 社長執行役員	寺田健志
取締役 常務執行役員	堀　登
取締役 上席執行役員	古川喜朗
取締役 上席執行役員	小西淳夫
取締役 上席執行役員	植田祥裕
取締役（社外）	二村文友
取締役（社外）	百嶋　計
常勤監査役	瀬川恭史
常勤監査役（社外）	藤藪重紹
監査役（社外）	森　真二

［執行役員］

常務執行役員	赤松伸一
執行役員	西本光伸
執行役員	平井　直
執行役員	雜賀哲行
執行役員	門屋純一
執行役員	北井桂司

大阪ソーダグループのネットワーク（2020年3月31日）

●国内拠点・研究センター
●生産拠点

国内

●本社

●東京支社

●日東化工

●INBプランニング

●サンヨーファイン福井工場

●小倉工場

●サンヨーファイン医理化テクノロジー

●サンヨーファイン加古川工場

●水島工場
●中四国営業所
●岡山化成 水島工場

●九州営業所

●松山工場
●サンヨーファイン 松山工場

●研究センター

●尼崎工場
●ダイソーエンジニアリング尼崎工場

●ジェイ・エム・アール

海外

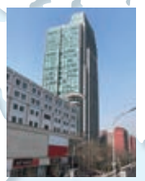
●DAISO Fine Chem GmbH

●大曹化工貿易（上海）有限公司

●台灣大曹化工股份有限公司

●DAISO Fine Chem USA, Inc.
●DestinHaus Capital Fund 1 LP

●三耀精細化工品銷售（北京）有限公司



●DAISO CHEMICAL（THAILAND）CO., LTD.